

公益財団法人 富徳会  
第8回評議員会議事録

- 1 日 時 平成30年6月20日(水)午後5時20分～午後6時35分
- 2 会 場 東京都千代田区内神田1-10-6 一世会館 3階会議室
- 3 出席者 評議員現在数5名 定足数 3名  
[評議員出席者] 藤田 雄三、眞木 吉信、朝田 芳信、向井 美恵、氏家 高志 以上5名  
[監事出席者] 上林 博、大橋 常男 以上2名  
[理事出席者] 小林 健二郎、武者 良憲 以上2名  
[同席者] 事務局 堤 憲子 柳橋 憲夫

4. 議案

決議事項 議案 「平成29年度事業報告及び決算報告」の承認の件

5 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認

武者常務理事から評議員の出席は5名で、定款第26条の規定に定める定足数を満たしており、本評議員会が成立する旨を報告した。

(2) 議長と議事録署名人の選出

武者常務理事から定款第21条第2項により「評議員の議長は、評議員の互選によって定め、その任期は評議員の任期期間とする」とあり、第7回評議員会において互選にて議長に選出された藤田雄三評議員が議長となり議事進行が行われた。

ついで藤田議長が議事録署名人2名の選出について諮ったところ眞木吉信評議員、朝田芳信評議員を出席評議員全員一致で議事録署名人に選出した。

(3) 議案の審議状況及び議決結果等

決議事項

議案：平成29年度事業報告及び決算報告の承認の件

議長の指名により、武者常務理事から資料(事業報告及び決算報告：平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)に基づいて詳細な説明がなされた。特に、内閣府の立ち入り検査にて指摘された「遊休財産保有限度額の超過の解消のため特定資産(研究助成基金)への繰入」について第18回理事会(平成30年2月23日開催)で承認されたとおり、17百万円を特定資産に繰入れ、ライオン㈱の株式8千株購入したことを詳細に説明した。また「助成金支給者の選定において、より客観的な選考を行うこと」との内閣府の指摘を受け、当年度から一次評価として応募者の申請資料を①申請者資格等、②研究内容等、③助成金の用途④推薦書の内容などの総合評価の4項目について採点し、その結果を基に選考委員会で協議し、助成者の選考する方法に変更したことを説明した。続いて議長の求めに応じて監事を代表して大橋監事より事業報告及び決算報告に関する監査の結果について、同資料14頁記載の監査報告書の内容に基づき報告がなされた。

その後、質疑が行われ、議長は可否を諮ったところ、異議無く原案通り出席者全員一致で承認可決した。

(4) 報告事項

武者常務より下記の8項目について資料を用いて詳細に報告がなされた。但し、②③④⑤は決議事項の議案の中で説明が行われた。委員から⑧について助成の一つである「海外歯科保健医療活動助成」の選考において、特に応募団体の活動が大学主体の課外授業に属するような海外での歯科保健活動ではなく、応募学生団体が主体の活動であるかを見極めて選考することの提案があった。

- ①平成30年度事業計画及び事業予算
  - ②内閣府立入り検査
  - ③遊休財産保有限度額の超過の解消のため特定資産(研究助成基金)への繰入
  - ④株式購入明細
  - ⑤平成29年度研究助成基金の時価評価額
  - ⑥研究助成事業のスケジュール変更
  - ⑦選考委員報酬額変更
  - ⑧平成30年度研究助成応募状況
  - ⑨平成29年度研究助成者報告書の配布
- その結果、出席者全員一致で了承した。

以上をもって、全ての審議並びに報告を終了し、午後6時35分議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人がこれに記名押印する。

平成30年6月22日

議長 藤田 雄



議事録署名人 眞木 吉信



議事録署名人 朝田 芳信

